

# 新年ごあいさつ

## 工業会 日本万引防止システム協会会長 稲本 義範



します。

一つは、昨年8月5日に読売新聞で報道された大量万引事件のことを報告します。紙面では「家電量販店で万引きをした」として京都府警城陽署が7月に窃盗容疑で逮捕した滋賀県津市、無職の男(46)の關係先から、防犯タグが約1600個見つかったことが分かった。地検は4日、男を窃盗罪で起訴した」と報道されました。11月24日の判決は、被告は過去に犯歴3件(うち2件が万引)があったにもかかわらず、懲役2年執行猶予4年というものでした。実際には、1669個もの防犯タグが押収されており、今回の被害平均値15469円だとすれば推定被害額2582万円になります。それなのに3件の窃盗事件のみに(被害額46408円)の審理であり、全てを裁

新年明けましておめでとうございます。  
お蔭さまで、平成14年設立のJEASは、平成30年には、経済産業省よりEASと防犯カメラ分野の工業会の指定を受け、令和2年には個人情報保護委員会認定の認定個人情報保護団体となり、万引防止システム関連に従事するあらゆる企業が参画する総会員数51法人の産業団体に成長しております。

め、保安会社の廃業や保安業務をやる警備会社が出てきており、保安業務を頼みたくても近隣に保安会社が無い地域が散見されるようになっております。  
結果として、万引犯を確保する役割の一部は従業者が担うようになってきております。万防機が行った調査では、2008年には、万引犯を確保したのは、保安警備員の確保が93・3%(自社の従業員6・0%)だったものが、2021年調査では、保安警備員が83・5%(自社の従業員12・3%)となりました。捕捉する機会が増えていくに従って、保安警備員の身体的リスクが高まっており、未然防止の施策だけでなく、捕捉対応時の安全訓練が必須になっております。しかし、そのようなリスクの高い売場にはそれを教えるプロ保安員がもうい

いという負の連鎖が起きている。  
JEASでは保安の実情を我が事として聞き取り、負の連鎖を断ち切る打開策として、進化する顔認証システムを活用した第1回科学保安講習会を昨年10月22日に開催しました。  
科学保安講習会では、当工業会が認定した顔認証システム(マスク対応)の活用方法に加え、個人情報保護法遵守の内容が織り込まれました。参加いただいた32名全員より「大変良かった」のアンケート結果をいただきました。自由意見には、「マスク対応の推奨顔認証システムは警備にとって心強い味方だ」と感じました。「市川ビル」の口ス削減の話(施設警備と保安警備の連携)がとても興味深く感じました。「防犯目的での範囲を超えな

ご協力をよろしくお願い申し上げます。  
それ以外の予定ですが、個人情報保護法の改正にもない、警備業務の皆様にも活用いただいている「防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め」と「顔画像を利用した来店客検知システム」の冊子の改定を個人情報保護委員会などの御助言をいただきながら進めております。強い懸念として、昨年9月21日に報道されたJR東日本が機微情報に関する個人情報をも市民の理解なく利用しようとしたことは、カメラの工業会としても防犯民主主義の表現を目指す立場からも遺憾に思っております。再発防止のために今回の冊子にはその反省を織り込んで参ります。

3月1日〜4日に東京ビッグサイトで開催される日経セキュリティショー2022のJEASブースでは会員各社の紹介パネル展示、3月3日の特別ステージでは「AIカメラの最新導入事例と個人情報等の安全対策」(4面へ続く)

最近の万引犯罪の状況ですが、我が国の全刑法犯認知件数に占める万引の構成比は平成14年の4・9%から令和2年の14・2%へと悪化しています。その内実を最近の事犯より、二つ紹介いたします。

「(仮題)を伝える予定にしております。」  
6月2日開催の通常総会記念講演では、仙台大学 体育学部 准教授 田中智一先生に「防犯システムと人的警備の融合〜今後の人材育成に向けて〜(仮題)」、パナソ

ック(株)、エグゼクティブインダストリアルスペースヤリスト 大島 誠氏の「全米小売業に魅せられて30年〜小売業界の現在地と未来像〜(仮題)」をお伝えする予定にしております。  
期配信の「ロス対策メルマガジン」で必要情報を伝えてまいります。  
登録はJEASのホームページにある「ロス対策メルマガジン」をご確認ください。(無料)  
JEASは、防犯民主主義実現の旗の下、EA

S機器と防犯カメラとロス・プリベンション推進のための工業会として、「万引犯罪をさせない店舗作り」の推進を通じて、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止や高齢者等の孤立化防止、さらにはプライバシー

1への配慮という産業的、社会的役割を果たすべく、所轄官庁はじめ関連諸団体のご支援をいただきながら活動して参ります。  
引き続きご支援の協力をお願い申し上げます。

**JEAS**  
工業会日本万引防止システム協会

会長 稲本 義範  
副会長 三宅 正光  
副会長 近江 元

〒100 東京都千代田区四谷一丁目1-1  
YOTSUYA TOWER 七階  
TEL 〇三(三五五)一三三二  
FAX 〇三(三五五)一三四四